

漢籍目録入門

中里見, 敬
九州大学大学院言語文化研究院 : 助教授 : 中国文学

<https://hdl.handle.net/2324/5594>

出版情報 : pp. 1-16, 2005-05-25
バージョン :
権利関係 :

漢籍目録入門

言語文化研究院 中里見 敬

1. 漢籍目録の構成
2. 様々な漢籍目録
3. 漢籍目録の作成
 - 3.1. 漢籍目録の記述を読む
 - 3.2. 漢籍目録の記述を作成する
4. 書誌学・版本学入門(1)
 - 4.1. 刊本
 - 4.1.1. 宋刊本・元刊本
 - 4.1.2. 明刊本
 - 4.1.3. 清刊本
 - 4.2. 活字印本
 - 4.3. 石印本
 - 4.4. 影印本（景印本）
 - 4.5. 套印本（朱墨本）
5. 書誌学・版本学入門(2)
 - 5.1. 封面
 - 5.2. 刊記（牌記）
 - 5.3. 版心
6. 参考文献

1. 漢籍目録の構成

以下の本が、漢籍目録のどこに著録されているか調べてみよう。

	部	類	属	目
(例) 孟子	經部	四書類	孟子之属	

詩經

春秋左氏伝

論語

史記

三国志

資治通鑑

四庫全書総目提要

荀子

朱子語録

孫子

韓非子

本草綱目

茶經

莊子

陶靖節集

杜工部詩集

唐詩選

元曲選

三国志演義

西遊記

2. 様々な漢籍目録

歴代正史

- a. 『漢書』芸文志（北京：中華書局, 1975）
- b. 『隋書』經籍志（北京：中華書局, 1973）

公庫著録之属

清

- c. 『四庫全書総目』（北京：中華書局, 1965）

近代

- d. 『九州大学附属図書館教養部分館漢籍目録』（福岡：九州大学附属図書館教養部分館, 1971）【六目】
- e. 北京図書館編『北京図書館古籍善本書目』（北京：書目文献出版社, 1987 序）
- f. 『九州大学附属図書館漢籍目録』（福岡：九州大学附属図書館, 1994）【頁, 右から第何項と引用】
- g. 周彦文『日本九州大学文学部書庫漢籍目録』（台北：文史哲出版社, 1995）

家蔵知見之属

- h. 宋・陳振孫『直齋書録解題』（上海：上海古籍出版社, 1987）
- i. 清・黄虞稷『千頃堂書目』（上海：上海古籍出版社, 1990）
- j. 国立北平図書館『梁氏飲冰室蔵書目録』（台北：進学書局, 1970 影印）
- k. 傅增湘『蔵園群書経眼録』（北京：中華書局, 1983）
- l. 王重民『中国善本書提要』（上海：上海古籍出版社, 1983）

因地著録之属

書景之属

- m. 周彦文『日本九州大学文学部書庫明版図録』（台北：文史哲出版社, 1995）

一か所の蔵書

- 公共機関
- 個人蔵書

多数か所の蔵書

- 網羅的なもの
- 善本に限定
- 個人が調査したものに限定
- 地域を限定

3. 漢籍目録の作成

3.1. 漢籍目録の記述を読む

漢籍目録の記述を読んでみよう。

- 書名 卷首（第一卷第一葉）からとる
- 卷数
- 撰者 撰・輯・注・校補など
- 鈔刻（出版事項）
いつ・どこの・だれが・どうした

3.1.1. 『九州大学附属図書館漢籍目録』（福岡：九州大学附属図書館，1994）

春秋穀梁傳 一二卷（晉）范甯集解 同治七年刊（湖北崇文書局）

- 書名 春秋穀梁傳
- 卷数 十二卷
- 撰者 先秦（秦より前、春秋戦国時代）の書物は撰者（＝著者・作者）を記さないの、撰者はなし。晋の范甯が集解した（＝様々な注解を集めた）。
- 鈔刻（清の）同治七年に、湖北の崇文書局が、刊した（＝刊刻した）。

【避諱】清の道光帝（1821-1850 在位）の諱・旻寧を避けて、「寧」を「甯」に作る。

cf. 欠筆（＝闕画） 例：康熙帝（1662-1722 在位）の諱・玄燁



左：『甯陵縣志』宣統三年刊本

右：『寧陵縣志』康熙三十二年序刊本

（京都大学人文科学研究所附属漢字情報研究センター『漢籍目録：カードのとりかた：京都大学人文科学研究所漢籍目録カード作成要領』（京都：朋友書店，2005）p. 13 より）

春秋穀梁傳 一二卷 (晉)范甯集解(唐)陸德明音義
民國五年刊 (掃葉山房據山谷書屋藏板)

- 書名 春秋穀梁傳
- 卷数 十二卷
- 撰者 撰者はなし。晋の范甯が集解し、唐の陸德明が音義 (=漢字の発音と意味についての注釈) をつけた。
- 鈔刻 民国五年に、掃葉山房が、山谷書屋藏板 (という版本) に據って、刊した。

周禮精義 一二卷(存卷一・卷二) (清) 黄淦撰
嘉慶一二年序刊

- 書名 春秋穀梁傳
- 卷数 十二卷本の、卷一と卷二が現存している
- 撰者 清の黄淦が撰した。
- 鈔刻 嘉慶十二年の序を付して、刊した。

孔子家語 一〇卷札記一卷 (魏)王肅注(清)劉世珩札記
光緒二四年刊 (貴池劉氏玉海堂據汲古舊藏宋蜀本影印)

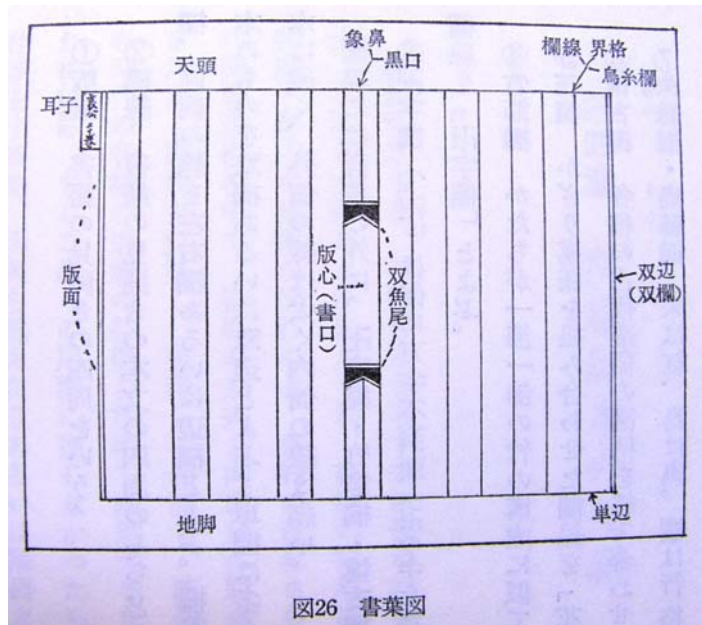
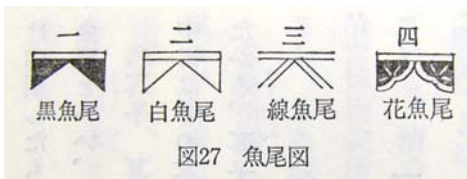
- 書名
- 卷数
- 撰者
- 鈔刻

3.1.2. 北京図書館編『北京図書館古籍善本書目』(北京:書目文献出版社,1987序)

監本附音春秋穀梁註疏二十卷 晉范寧、唐楊士勛撰 唐陸德明釋文 元刻明修本 十册 十行十七字小字雙行二十三字白口 左右雙邊

春秋穀梁註疏二十卷 晉范寧、唐楊士勛撰 唐陸德明釋文 明嘉靖李元陽刻十三經註疏本 六册 九行二十一字小字雙行同白口四周單邊

春秋穀梁註疏二十卷 晉范寧、唐楊士勛撰 唐陸德明釋文 明崇禎八年毛氏汲古閣刻十三經註疏本 姚世鈺跋並録何焯校跋 五册 九行二十一字小字雙行同白口左右雙邊



(魏隱儒, 王金雨著; 波多野太郎, 矢嶋美都子訳『漢籍版本のてびき』(東京: 東方書店, 1987) p. 70-71 より)

3.2. 漢籍目録の記述を作成する

実際に、漢籍の版本を手にとって、漢籍目録の体例にしたがって必要な情報を記録してみよう。

4. 書誌学・版本学入門(1)

4.1. 刊本

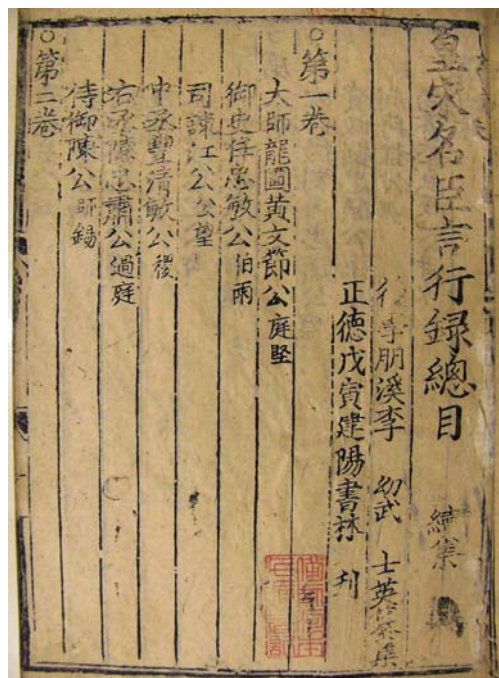
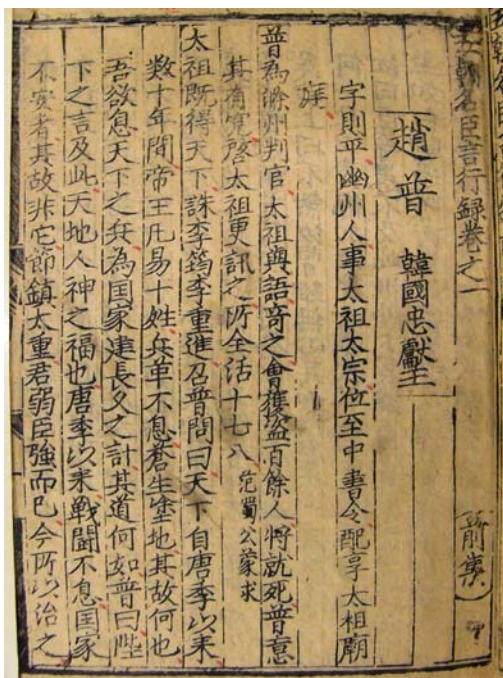
4.1.1. 宋刊本・元刊本

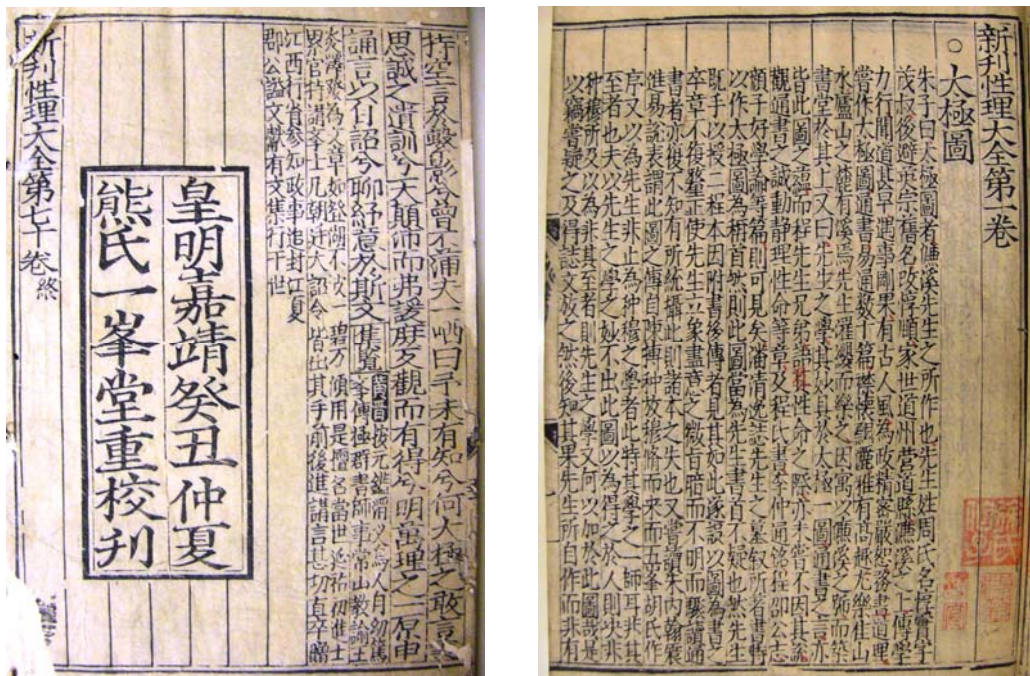
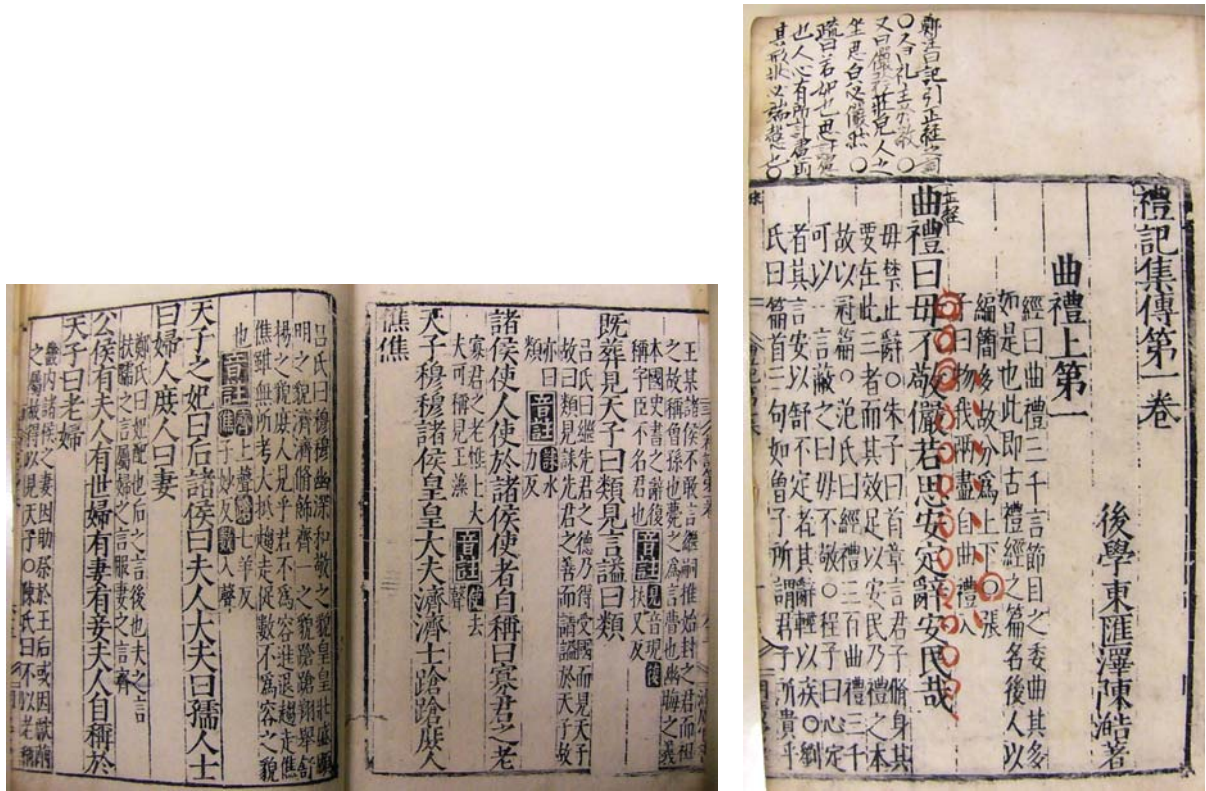
毛詩正義 四十卷 闕卷一至七 昭和十一年（日本京都）東方文化学院據內藤乾吉藏日本国寶宋紹興中槧本（=殘本）影印本（p. 17, 3）



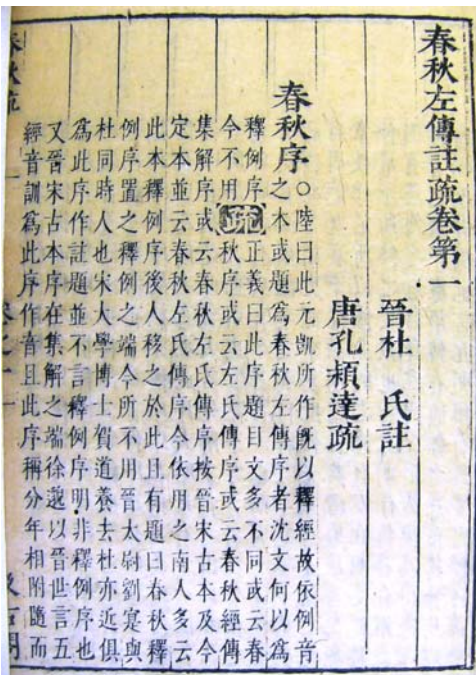
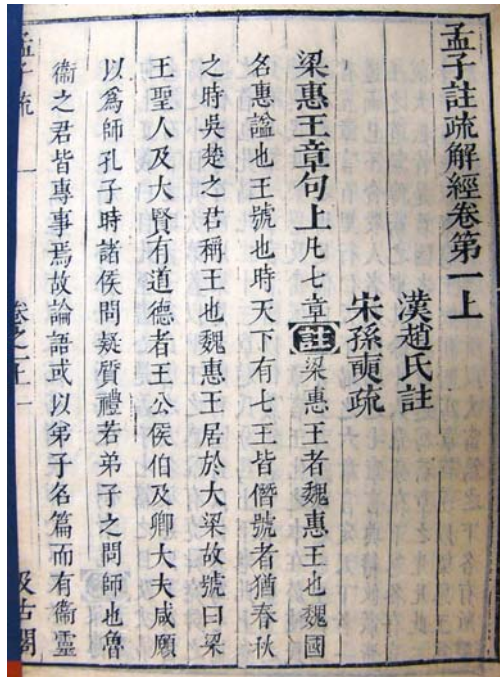
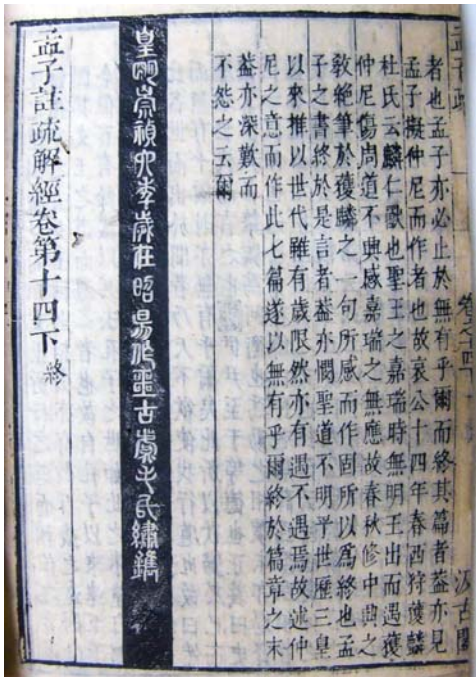
4.1.2. 明刊本

名臣言行錄 明正德十三[戊寅](1518)年建陽書肆刊本（p. 107, 1）





Cf. 杜信孚·杜同書『全明分省分県刻書考』(北京：線裝書局, 2001) 福建省卷 5頁b面 建陽縣 一峰草堂
 新刊性理大全七十卷 明胡廣撰。明嘉靖三十年福建省建陽書林熊氏一峰草堂刊本。 半頁十一行，行二十字，白口，四周單邊。 卷七十後有『皇明嘉靖癸丑仲夏熊氏一峰草堂重梓本』牌記。

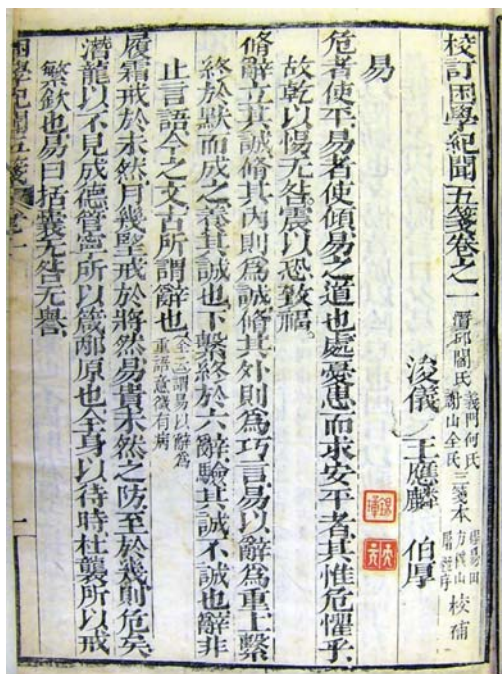


4.1.3. 清刊本

廬山志 十五卷 清刊本 (六目 p.42 下 15)

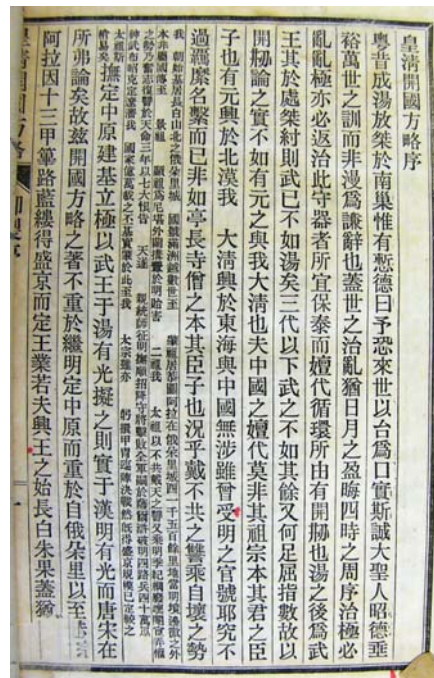


校訂困學紀聞五箋 二十卷 清嘉慶十三(1808)年重刊本 (六目 p.54 上 9)



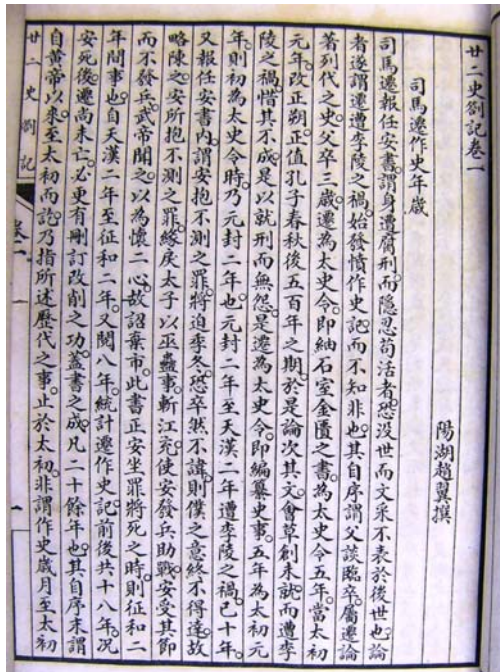
4.2. 活字印本

皇清開國方略 三十二卷首一卷 清光緒中活字印本 (六目 p.31 下 4)



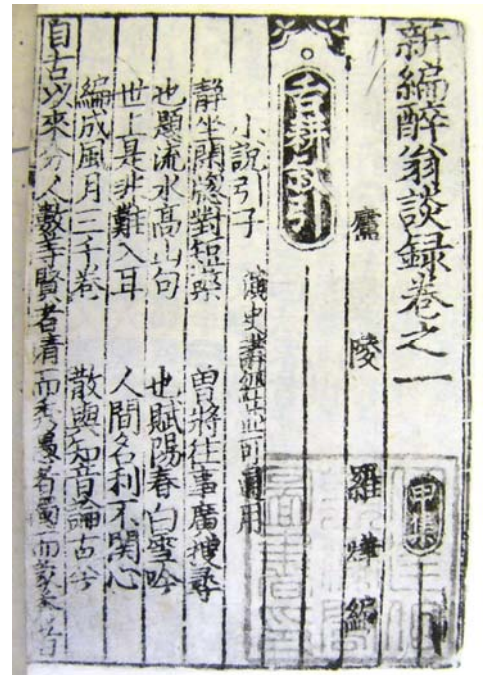
4.3. 石印本

廿二史劄記 三十六卷補遺一卷 上海鴻章書局石印本 (六目 p.30 下 9)



4.4. 影印本（景印本）

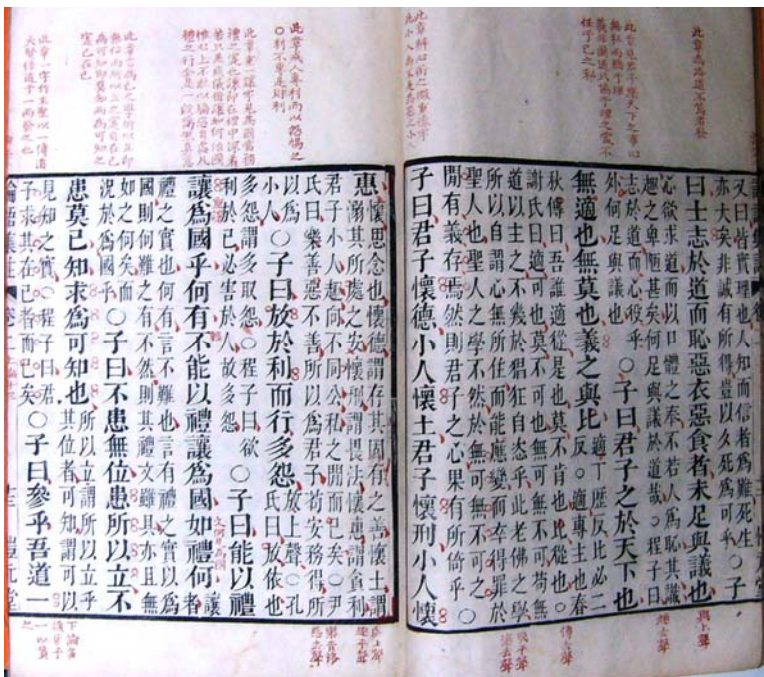
新編醉翁談錄 二卷 昭和十五年東京文求堂〔拋宋／元(?)刊本〕影印本（六目 p.99 上 9）



4.5. 套印本（朱墨本）

4.5.1. 双色套印本

新刻批點四書讀本 七卷 清道光七(1827)年高珍序據愷元堂藏板雙色套印本（p. 55, 9）



4.5.2. 五色套印本

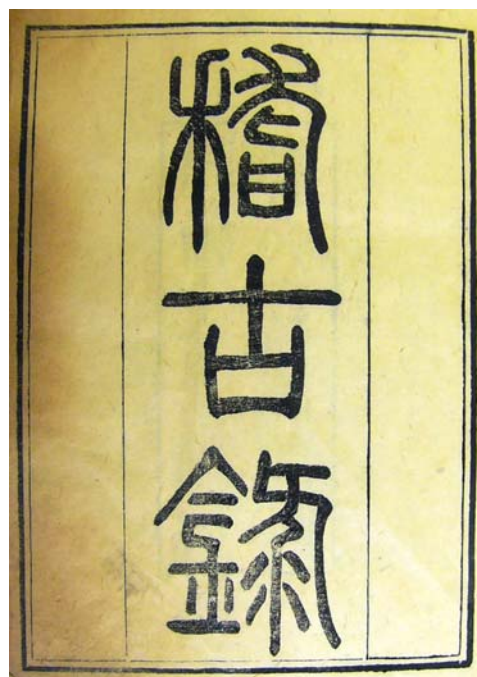
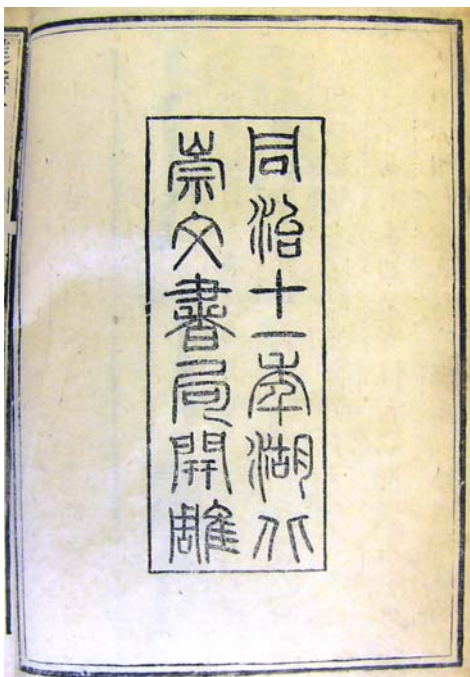
劉子文心雕龍 四卷註四卷 明萬曆四十[壬子](1612)年吳興凌氏刊五色套印本 (九州大学文系合同
図書館蔵)



5. 書誌学・版本学入門(2)

5.1. 封面

司馬溫公稽古錄 二十卷 清同治十一(1872)年湖北崇文書局刊本 (六目 p.30 下 14)

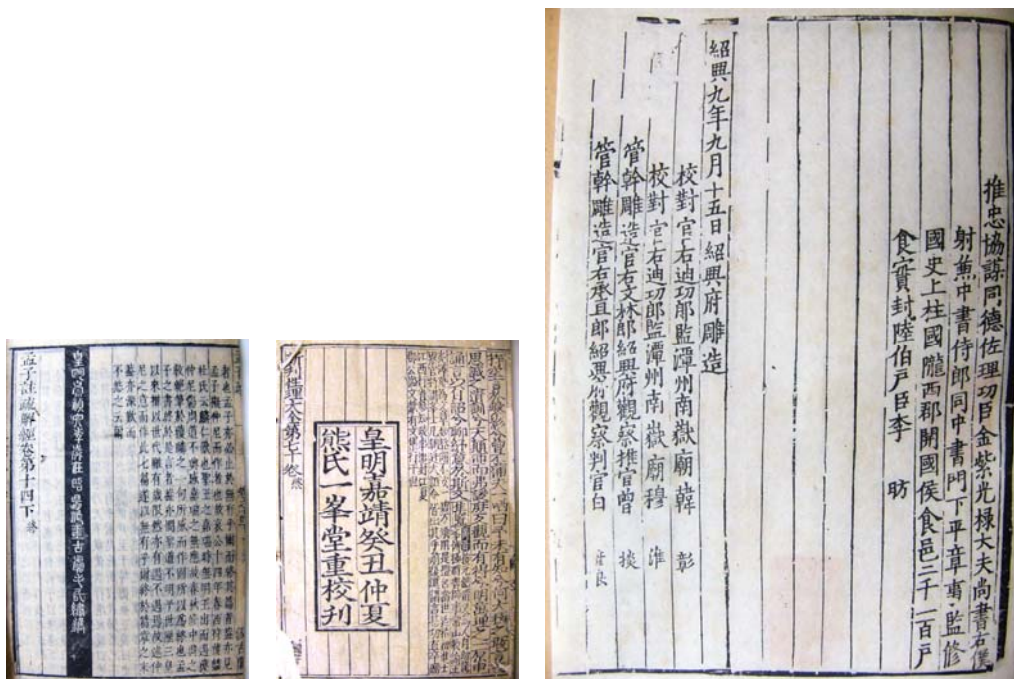


右：南華真經旁注 五卷 清康熙五十五年刊本（六目 p. 80 上 4）
 左：槐西雜誌 四卷 清紀昀撰 清乾隆五十七年刊本 本衙藏版（六目 p. 78 上 10）



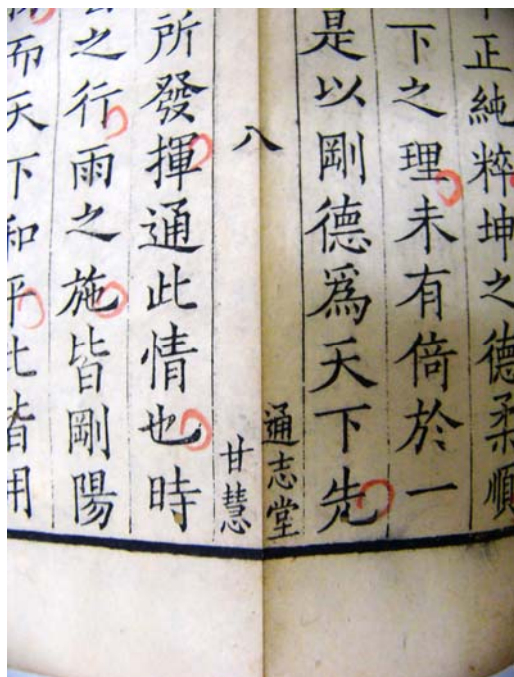
5.2. 刊記（牌記）

右：毛詩正義 四十卷 闕卷一至七 昭和十一年（日本京都）東方文化学院據內藤乾吉藏日本国寶宋紹興中槧本（=殘本）影印本（p. 17, 3）
 中：新刊性理大全 七十卷 明嘉靖三十二[癸丑](1553)年熊氏一峯堂刊本（p. 166, 4）
 左：孟子註疏解經 十四卷 明崇禎九[丙子](1636)年汲古閣刊本（p.44, 1）



5.3. 版心

東谷鄭先生易翼傳 二卷 康熙十五年序通志堂刊本 (p. 5, 6)



6. 参考文献

- 沢谷昭次「参考文献案内」（陳国慶著；沢谷昭次訳『漢籍版本入門』東京：研文出版，1984，pp. 221-240）補遺

- 、オンライン目録
 - ・ 全国漢籍データベース（全国漢籍データベース協議会）
<http://kanji.zinbun.kyoto-u.ac.jp/kanseki/>

- 一、全体的・基本的なもの
 - ・ 長沢規矩也『古書のはなし：書誌学入門』（東京：富山房，1994） ← まず参照すべき
 - ・ 張紹勳，高津孝訳『中国の書物と印刷』（東京：日本エディタースクール出版部，1999）
 - ・ 井上進『中国出版文化史』（名古屋：名古屋大学出版会，2002）
 - ・ 方厚枢，前野昭吉訳『中国出版史話』（東京：新曜社，2002）
 - ・ 張小鋼『中国人と書物：その歴史と文化』（名古屋：あるむ，2005）

- 二、中国の印刷術の歴史に関して

- 三、目録学・目録学関係書誌・一般書誌について
 - ・ 清水茂『中国目録学』（東京：筑摩書房，1991）
 - ・ 井波陵一『知の座標：中国目録学』（東京：白帝社，2003）
 - ・ 井波陵一『漢籍目録を読む』（漢字情報研究センター東方学資料叢刊第12冊，京都：京都大学人文科学研究所附属漢字情報センター，2004）
 - ・ 京都大学人文科学研究所附属漢字情報研究センター『漢籍目録：カードのとりかた：京都大学人文科学研究所漢籍目録カード作成要領』（京都：朋友書店，2005）

- 四、版本に関するもの
 - ・ 魏隠儒，王金雨著；波多野太郎，矢嶋美都子訳『漢籍版本のてびき』（東京：東方書店，1987）
 - ・ 『静嘉堂文庫宋元版図録』（東京：汲古書院，1992）
 - ・ 米山寅太郎『図説中国印刷史』（東京：汲古書院，2005）

- 五、書籍の装訂・その周辺について

- 六、その他
 - ・ 倪其心原著、橋本秀美、鈴木かおり訳『校勘学講義：中国古典文献の読み方』（中国古典文献学・基礎篇；1、東京：アルヒーフ；すずさわ書店，2003）

- 七、和本
 - ・ 中野三敏『江戸の板本：書誌学談義』（東京：岩波書店，1995）
 - ・ 杉浦克己『放送大学教材 書誌学』（東京：財団法人放送大学教育振興会，1999；2003）
 - ・ 橋口侯之介『和本入門：千年生きる書物の世界』（東京：平凡社，2005）
 - ・

- 中国年号・西暦変換
<http://www.lit.nagoya-u.ac.jp/~toyoshi/nengo/>